

団体名	特定非営利活動法人 留学生と語り合う会 (RKK)						
事業名	「留学生50人の声」						
実施期間	2024年5月～12月						
場 所	主に神奈川県内 及び かながわ県民活動サポートセンター						
参加者数	外国人留学生	日本人学生	地域住民 (留学生以外の外国人)	地域住民 (外国人除く。地域のスタッフ含む)	申請団体スタッフ	その他	合計
	23	1	37	33	7	0	101名

<実施内容>

・本事業の目的としては、昨今の留学生が求める支援の内容に変化がみられるため、ここで改めて留学生の求めるところを確認しRKKの支援活動をアップデートしようとするものである。その内容については、留学生からのRKKに期待する支援の要望等の寄稿文をまとめたRKK25周年記念誌「留学生50人の声」の編集・発刊と留学生から生の声で彼らのニーズを話し合う場としての交流座談会の開催であった。

・記念誌の発刊については、寄稿文のテーマを「RKKへの期待」として提示し、現役及び卒業した留学生より寄稿文を募集したところ、60人から応募が寄せられ、それらを元に編集・校正等を行い、12月4日に発刊の運びとなった。今後は、今回作成した記念誌を国際交流に関係する教育機関・行政機関に配架依頼を行い、地域住民にも読んで頂き、国際交流の輪を広げていきたい。

・交流座談会は、記念誌に寄稿してくれた留学生の中からの5人と市民11人(RKK関係)が参加して12月8日にかながわ県民サポートセンターで行われた。開催の目的は、記念誌の発刊だけでは留学生からの一方的な性格を持っているため、更に留学生と市民との双方向による話し合いを行うことにより、より深く相互理解が可能となると考えて実施したものである。このイベントでは、留学生から多面的な日本語支援の要望や日常生活上の戸惑いなどがある実情など、今後のRKK活動に資する事柄を聞く事ができ有用なものとなった。

<記録写真>



RKK創立25周年記念誌

RKK 創立 25 周年記念事業「留学生 50 人の声」プロジェクト

交流座談会報告書
Exchange Roundtable Discussion

「留学生 50 人の声」交流座談会
テーマ＜留学生からの期待＞

「(公財) 中島記念国際交流財団助成」
(社) 日本学生支援機構留学生地域交流事業

主催： 特定非営利活動法人 留学生と語り合う会 (RKK)



同左

<参加者からのコメント>

Hajriyanti Yatmarさん (Indonesia)

Quite good to explore the situation and what the students need to interact with Japanese. But if they need something when they arrive first in Japan or feeling could be fill the GAP that RKK can take a part.

Ekaterina Ereemeevaさん (Russia)

Thank you very much for organizing the event! It was a pleasure to participate, and I really appreciate the invitation even though I am no longer a foreign student. Also, it was great to learn that other current/former foreign students are leading satisfying lives and participating in many activiting and engaging with the community. Thank you very much!

英語名称 (英語版作成用)

団体名	Ryugakusei-to-Katariau-Kai (RKK)
事業名	'Voices of 50 International Students'